

シルバーさっぽろ

公益社団法人 札幌市シルバー人材センター 会報編集委員会

(ホームページ URL <http://www.s-silver.jp>)

発行/令和4年8月

札幌市白石区本通17丁目南5-15

札幌商工会議所 白石商工センター2階

TEL:826-3419

全国統一安全就業スローガン

『いつまでも 働く喜び 無事故から』

2022
8
第126号



野幌森林公園



モエレ沼公園

も
く
じ

- 令和4年度 定時総会が開催されました 2
- 令和3年度 役員名簿・事業報告・収支決算書 3
- 令和3年度 事業実績・受託事業実績 4～5
- 各種委員会名簿 5～6
- 令和4年度 新理事からの挨拶 6
- 地域班の様子・職員の紹介 7～9
- 医療費調査の結果報告・インボイス制度について 10～11
- 会員さんが就業する“かたち”について 12
- おすすめカンタンストレッチ体操 13
- 消防局・北海道警察からのお知らせ 14
- 事務局だより 15～16

シルバー人材センター
(愛称 生き活きセンター)



令和4年度 定時総会が開催されました

- 日 時：令和4年6月10日（金） 14時00分～16時05分
- 場 所：札幌市教育文化会館 大ホール
- 議決権数：2,239名（当日出席82名 委任状2,157名）※定足数1,672名

開会にあたり事務局より、手指の消毒・マスクの着用・周囲との距離、さらに議事進行の時間短縮など、新型コロナウイルス感染症予防への協力と確認のお願いがありました。また、コロナ禍により、札幌市およびハローワーク様のご来賓は本年度も見送られました。

はじめに、榊英司理事長より挨拶を頂きました。

「自主・自立、共働・共助」の理念の基、働く意欲のある高齢者が長年培ってきた知識・経験を活かし活躍できるシルバー人材センターの役割は大きい。地域社会からのニーズに対応しながら、将来・生涯現役を実現するという大きな目的にも資する。就業を通じ高齢者の福祉・健康保持に貢献し、さらに医療費・介護給付費の削減にも寄与している。しかし、現状は会員の減少や平均年齢73歳と高齢化が進み解決すべき諸問題がある。主要課題を15項目にまとめ、「第3次基本計画」を3年かけて検討する。また、令和5年10月に消費税法改正によりインボイス制度が導入されると、段階的に当センターの消費税納付額の増加が予想される。その対策として国に特段の措置を講じる要請を全国シルバー人材センター事業協会が呼び掛けている。困難は多いが、これまでの礎を糧に会員の皆様のご協力とご理解を得ながら共に力を合わせましょう。と結ばれました。

次いで、議長には中央区の高田克彦会員、議事録署名人には、松村信夫理事、平詔子理事が選任されました。

議事内容に入り、議案第1号「令和3年度事業報告」を北林貴人常務理事（事務局長）、第2号「令和3年度収支報告」並びに第3号「令和3年度決算報告」を河上直輝総務課長から説明があり、続いて、金子幸一監事から「適正に処理されている」旨、監査報告がありました。

質疑応答に入り、豊平区会員より ①退会者が多い原因 ②大通公園清掃ボランティア活動 ③総会出席者の増員 ④公的機関への就業 ⑤国に会員増の働きかけ などについての質問・意見があり事務局よりそれぞれ説明がされ、議案第1号から第3号まですべて承認されました。

次に報告第1号「第3次基本計画」、第2号「令和4年度事業計画」を北林常務理事、第3号「令和4年度収支予算」は河上総務課長より報告されました。豊平区2名の会員から①就業規約改定案の手順 ②第3次基本計画・令和4年度事業計画と就業規約の関連などの質疑があり事務局より説明がされました。

最後に議案第4号「役員を選任」に関して、入谷淑彦理事の辞任にともない、後任として高橋春之会員の理事就任について提案があり、拍手をもって承認されました。なお、高橋理事の任期は定款第23条により前任者の任期を継承することになるため、次年度の定時総会終結時までの約1年間となります。

ご出席の皆様のご協力を頂き、例年より短縮された時間で「令和4年度定時総会」が無事閉会となり、その後、退任された入谷理事の長年のご功績に対し感謝状が贈呈されました。

（記 編集委員 横山悦子・宮本幹子）



公益社団法人札幌市シルバー人材センター 役員名簿 (敬称略)

(令和3年度定時総会終結後から令和5年度定時総会終結時まで)

役 職	氏 名	備 考
理 事 長	榊 英 司	
副理事長	中 村 暁 生	
副理事長	田 中 洋 一	
副理事長	中 村 晏 雄	
常務理事	北 林 貴 人	
理 事	牧 野 強 司	
理 事	高 橋 春 之	新 任
理 事	對 馬 哲 夫	
理 事	塩 谷 正 美	
理 事	小 島 修 一	

役 職	氏 名	備 考
理 事	神 野 政 幸	
理 事	松 村 信 夫	
理 事	平 詔 子	
理 事	渡 利 千佳子	
理 事	風 間 忠 勝	
理 事	箭 原 恭 子	
理 事	久 道 義 明	
理 事	前 田 隆 之	
監 事	金 子 幸 一	
監 事	樋 口 雅 宏	

◇ 退任された役員 (敬称略) ◇

【理 事】 入谷 淑彦

◆ 令和3年度 事業報告 ◆

健康で働く意欲のある高齢者が、その能力を十分に発揮し、年齢にかかわらず活躍できる社会を実現するために、シルバー人材センター事業の果たす役割の重要性、地域社会からの期待はより一層大きなものになってきています。

しかしながら、一昨年来の新型コロナウイルス感染症の蔓延は、地域社会の経済に大きく影響し、受託事業及び派遣事業を合わせた実績は、契約件数が16,135件と前年度より252件の減、契約金額も1,198,864千円と前年度より89,524千円の減、率で6.9%の減と2年続けて大変厳しい結果となりました。

令和4年度においても、急激な事態の好転は難しいと思われませんが、新しい生活様式に対応しつつ事業運営に取り組んでまいります。

令和3年度 収支計算書

(単位：円)

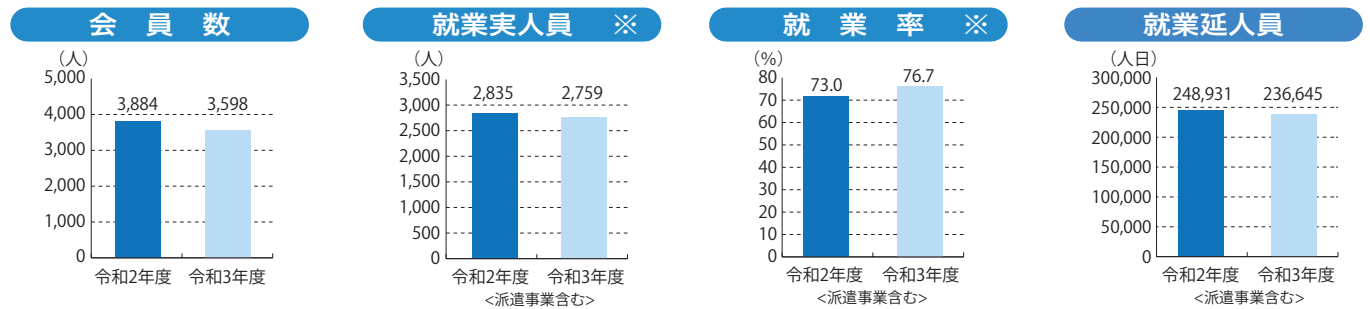
科 目	予算額	決算額	差 異
Ⅰ一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1)経常収益			
受託事業収益	901,161,883	795,051,171	106,110,712
労働者派遣事業等受託収益	68,000,000	48,147,456	19,852,544
受取会費	5,923,000	5,809,000	114,000
受取補助金等	68,942,000	68,942,000	0
雑 収 益	1,000	3,799	- 2,799
経常収益計	1,044,027,883	917,953,426	126,074,457

(単位：円)

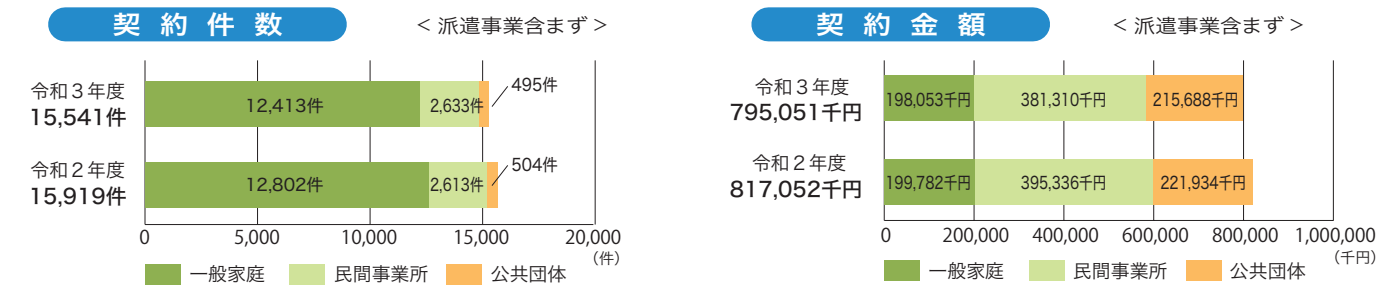
科 目	予算額	決算額	差 異
(2)経常費用			
事 業 費	1,036,417,883	920,671,990	115,745,893
管 理 費	8,082,000	7,132,288	949,712
経常費用計	1,044,499,883	927,804,278	116,695,605
当期経常増減額	△ 472,000	△ 9,850,852	9,378,852
当期一般正味財産増減額	△ 472,000	△ 9,850,852	9,378,852
一般正味財産期首残高	39,108,119	39,108,119	0
一般正味財産期末残高	38,636,119	29,257,267	9,378,852
Ⅱ 正味財産期末残高	38,636,119	29,257,267	9,378,852

令和3年度 事業実績

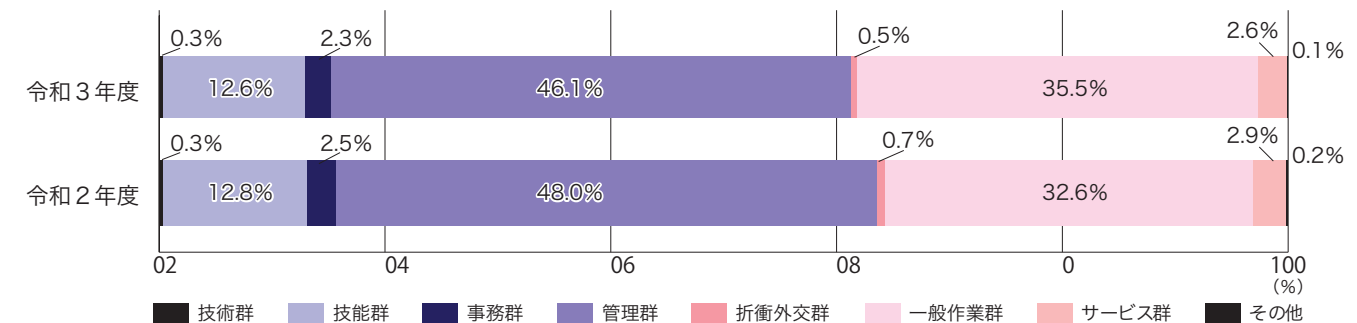
①事業年度別会員数・就業実人員・就業率・就業延人員



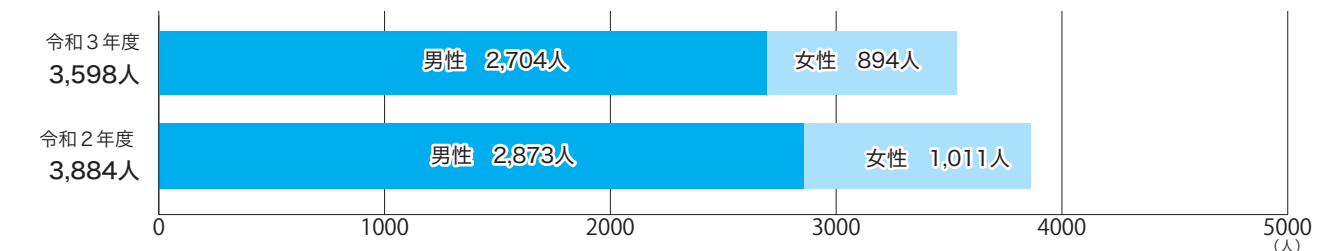
②契約件数・契約金額 (受託事業)



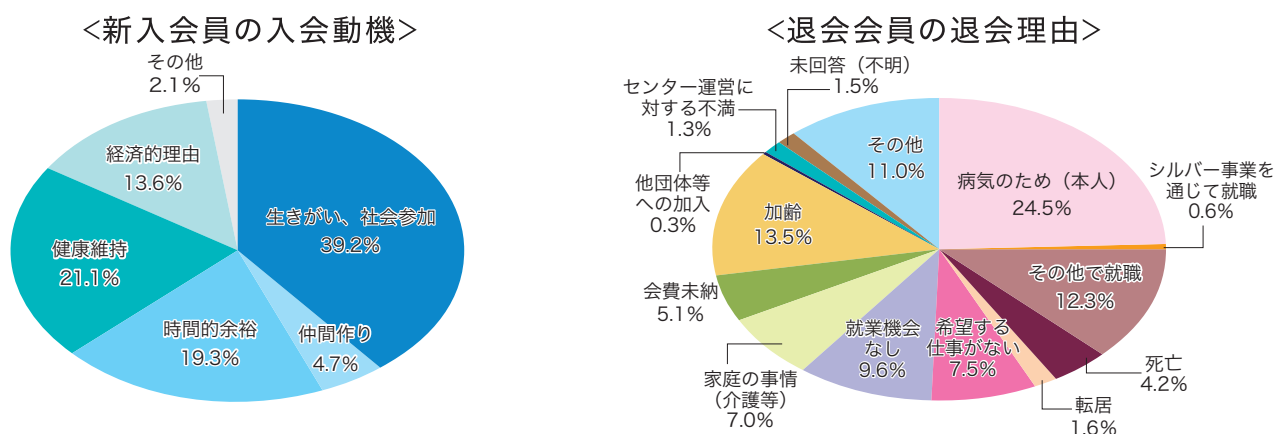
③職群別契約金額構成比 (受託事業)



④年度別会員登録状況



⑤新入会員の入会動機・退会会員の退会理由



⑥令和3年度 受託事業実績

区分	事項	①仕事の 申込件数 (件)	② 受注件数 (件)	③職群別 登録会員数 (人)	④就 業 実 人 員 (人)	⑤就 業 延 人 員 (人日)	⑥契 約 金 額 (円)			
							報 酬 (配分金)	材 料 費 等	事 務 費	合 計
職 群 別 実 績	技 術 群	51	40	256		425	2,078,805	3,370	206,012	2,288,187
	技 能 群	7,008	6,557	254		20,364	87,864,247	3,846,489	8,047,231	99,757,967
	事 務 群	911	891	339		3,939	16,907,916	24,270	1,687,420	18,619,606
	管 理 群	218	200	1,432		65,079	321,479,077	618,930	44,622,653	366,720,660
	折 衝 外 交 群	11	11	80		559	3,249,120	5,000	325,526	3,579,646
	一 般 作 業 群	8,068	7,464	976		67,788	256,583,358	1,660,941	24,322,105	282,566,404
	サ ー ビ ス 群	430	361	254		7,120	18,960,536	2,883	1,646,533	20,609,952
	そ の 他	19	17	7		234	796,880	0	111,869	908,749
	上 段 計	16,716	15,541	3,598		2,345	165,508	707,919,939	6,161,883	80,969,349

公 共 ・ 民 間 別 実 績	下 段 計	16,716	15,541			165,508	707,919,939	6,161,883	80,969,349	795,051,171
	公 共 事 業	519	495			42,793	182,711,350	947,191	32,029,206	215,687,747
	一 般 企 業	2,851	2,633			76,342	346,822,558	1,676,993	32,810,261	381,309,812
	個 人 ・ 家 庭	13,346	12,413			46,37	178,386,031	3,537,699	16,129,882	198,053,612
	独 自 事 業	0	0			0	0	0	0	0

- ②欄受注件数は、1契約が複数月に渡る場合、月数を乗じることなく1件として計上。
- ④欄就業実人員は、年度間を通じて1回以上就業した会員数である。(同一会員が何回就業しても1人として計上)
- ⑤欄就業延人員は、各職群において就業した会員の延数である。(同一会員が技術群で2回、サービス群で2回就業したとすれば4人日で計上)
- 公共・民間別内訳において、「公共事業」は地方公共団体、国公立機関などからの直接受注。「一般企業等」は民間企業、公社、公団、社会福祉法人などからの発注。

⑦ 履行期間別受注件数 (件)	
10日未満	12,909
10日以上1ヶ月未満	521
1ヶ月以上3ヶ月未満	862
3ヶ月以上6ヶ月未満	601
6ヶ月以上	648
合 計	15,541

各種委員会名簿 (敬称略)

◎事業計画推進委員会 (令和3年度定時総会終結後から令和5年度定時総会終結時まで)

区 分	氏 名	担当部会
委員長	田 中 洋 一	組織部会
委 員	高 橋 春 之	新任、〃
〃	小 島 修 一	組織部会
〃	大 野 浩	〃
〃	千 葉 晃 久	〃
〃	中 村 暁 生	事業部会
〃	塩 谷 正 美	〃
〃	神 野 政 幸	〃
〃	平 詔 子	〃
〃	日 當 昇	〃

区 分	氏 名	担当部会
委 員	中 村 晏 雄	安全部会
〃	牧 野 強 司	〃
〃	松 村 信 夫	〃
〃	渡 利 千 佳 子	〃
〃	中 村 有 一	〃
〃	北 林 貴 人	総務・普及啓発部会
〃	對 馬 哲 夫	〃
〃	河 上 直 輝	〃
〃	横 関 涼 二	〃

◎会報編集委員会（令和3年度～令和4年度）

区分	氏名	備考
委員長	人見春男	西区
委員	横山悦子	中央区
〃	長岡勝衛	豊平区、令和4年度から
〃	山川雪子	清田区

区分	氏名	備考
委員	宮本幹子	西区
〃	福岡憲男	東区
〃	北林貴人	常務理事

◎地域班運営委員長・職群班長（令和3年度～令和4年度）

地域班	氏名	備考
中央区	中村暁生	
豊平区	松浦日出男	
南区	高橋春之	令和4年度から
白石区	對馬哲夫	
厚別区	浅川辰則	

地域班	氏名	備考
清田区	塩谷正美	
西区	小島修一	
手稲区	中村晏雄	
北区	神野政幸	
東区	松村信夫	

（敬称略）

新理事就任のご挨拶

新理事に就任して～飛耳長目を目指して～

理事 高橋春之



南区地域班の前理事・前委員長が一身上のご都合で、任期をあと1年残して辞任されました。

その後任として南区地域班から推薦され、過日のシルバー人材センター総会において新理事に選任されました高橋春之です。どうぞよろしくお願いいたします。

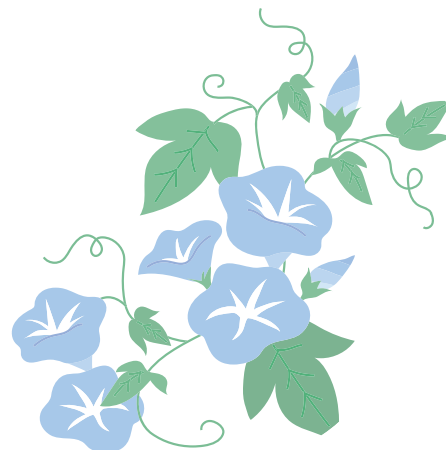
2015～16年の2年間、シルバー人材センターの理事を務めた経験を持っておりますが、現在の札幌市シルバー人材センターの抱えている諸問題の解決の力になれるか、自信がありませんが全力で対処するつもりでおります。

現在、ある団体の事務局長を務めておりますが、就任の時、ある先輩から「飛耳長目を持って事に当たれ」と激励の言葉を頂きました。

「飛耳長目」とは、中国の春秋時代の名宰相「管仲」の言葉で、遠くのことを良く聞き、良く見ること、即ち、鋭い観察力と広い視野を持って物事に取り組みという教えです。

リーダーとして非常に大切な能力とは思いますが、残念ながら私には「飛耳」もなく「長目」もなく非力であります。しかし地域班のすばらしい仲間を支えられておりますので、その力を借りて理事としての責任を果たしてまいりたいと思っております。

わずか1年間の任期ではありますが、地域班運営委員長・理事として頑張りたいと思っております。よろしくお願いいたします。



地域班活動のようす ●豊平区 ●西区 ●東区

中央支部 ●豊平区地域班

令和2年に発生した新型コロナウイルス感染症は、地域班活動にも大きな影響を受け、活動の自粛、規模縮小、時短等を講じた中で開催の判断をしております。

令和3年度の地域班活動の実施状況は、活動計画数76件に対して実施した活動46件、自粛中止した活動は30件で、実施比率は61%です。特に会員対象の活動が、感染予防と会員の健康維持の確保が困難なことから中止になっております。

このような状況下で昨年12月に開催された「地域懇談会」では、感染予防対策等についてメディア等でご活躍されている、北海道医療大学の塚本容子教授に依頼し「今後のコロナ対策」について講義をして戴きました。また質問も多くあり関心の高さが伺えました。

令和4年度の地域班活動は、今後のコロナ禍の影響も考慮した中で活動を実施して行く方針です。

今年度は、これまでに運営委員会議（役員会）4回、職群班世話役連絡調整会議1回、女性部連絡会議2回の他に「職種グループ合同会議」、「運営委員会議（拡大委員会）」、「会員の集い」を開催しております。

6月に実施した男女共同参画活動の一環で開催された女性部連絡会議「会員の集い」では、大勢の会員が集い仲間意識の醸成を図っております。プログラムには、札幌市の出前講座「みんなで盛り上げよう！北海道新幹線札幌延伸」について担当部局の職員から説明を受けた後に、意見交換を行っています。

パネル討論「俺の意見、私の話を聞いて！」では、会員拡大・就業・活動等について活発な発言と、松浦運営委員長等から分かり易いアドバイスが有りました。なお、豊平区地域班の年間活動実施計画は、職群班を含め例年同様の実施回数70回程度で計画をしております。諸会議21回、地域懇談会3回、会員の集い2回、世話役連絡会議3回、職種G合同会議2回、自主技能研修会3回、自主街頭チラシ配布1回、会員親睦パークゴルフ大会3回、ボウリング大会5回、豊平区会報2回発行等々が計画されております。現在、コロナ禍が減少傾向にあります。引き続き会員の安全確保を最優先したうえで地域班活動を推進していく予定です。



第3回地域懇談会



第3回女性部連絡会議

(記 鈴木 喜兵衛)

西支部 ● 西区地域班

西区地域班の会員数は今年4月1日現在で391名でした。4年前の4月1日では480名の会員数で約90名の会員が減少しています。原因はいろいろあるようですが、新型コロナウイルス感染症の影響や勤労者の定年延長があると思われます。又、会員の平均年齢UPによる退会者の増加があると思われます。

会員の減少により就業者確保に影響が出ていますので西区では次の様な活動をしています。

- ① 新入会員懇談会の開催では新入会員(4ヶ月毎)がシルバー人材センターに親しみを覚えてもらえるようにと地域班の組織やどのような活動をしているのか等の説明会を開催しています。また、仕事についての相談の要望に答えるため西支部事務所から来ていただき対応しています。
- ② 職群グループ(庭木の手入れ、機械除草)では働き手となるグループメンバーの減少や高齢化により就業に支障が出ていますので、いろいろな機会にこの職群への加入を呼びかけています。
- ③ 女性部ではこのところ新型コロナウイルス感染症も少しおさまってきている現状を踏まえ、手芸同好会、裁縫グループでは皆で作品作りをして楽しさや生きがい作りにと始めました。
- ④ 就業相談会の開催では、せっかくシルバー人材センターに入会して会員となったが仕事の機会なしや希望する仕事がない、と言う理由で退会することを防ぐため、この就業相談会で呼びかけて何とかシルバーでの仕事を見つけてくれるようにしています。

最後に、会員同志の親睦をはかり仲間や話し相手ができ、生きがいを感じられるように活動の場を設け、レクリエーションを考えて、楽しい西区地域班となり会員減少を止めるようにと活動しています。

(記 小島 修一)



運営委員会



女性部作品展

北支部 ● 東区地域班

令和4年4月1日現在、東区地域班の登録会員数426名(男性318名 女性108名)班は全部で21班集体です。役員は全74名(4役8名と班長・副班長・職群班・女性部)が中心になり活動計画案を遂行しています。しかし約2年前より新型コロナウイルスの感染拡大により各活動を自粛する事となりました。そのため活動計画の変更や中止が余儀なくされ会員交流会や懇親会、そして親睦旅行は中止となりました。

しかし、各会議や職群班が主催の庭3種の自主研修会の開催は計画回数を減らし、3密を回避して開催してきました。

そして今年4月、新型コロナウイルスの感染は減少傾向にあるが収束できるのか見通しの立たない状況の中、運営委員会議(拡大委員会)が開催され新年度の活動計画案が決まりました。既に開催した行事と合わせてご紹介します。



ソーイング部会議

- ・運営委員会議（役員会） 4/7 4/14 （年8回予定）
 - ・運営委員会議（拡大委員会） 4/21 （年3回予定）
 - ・庭の仕事3種会議・自主研修 5/12 6/29 （年5回予定）
 - ・ソーイング部会議 5/12 5/17 （年4回予定）
- （本年度より職群班として承認されたソーインググループは裁縫を中心に活動しています）
- ・女性部連絡会議（女性会員の集い） 6/23 （年5回予定）

会議内容について

1. 出席者の自己紹介と現況報告
2. 西支部及び北区地域班の女性会員が裁縫に取り組む様子をプロジェクターを使い映像で報告しました。（スクリーンに映し出された具体的な映像はわかりやすく、会員の皆さんも注目していました。）今後も機会があれば活用したいと思います。
3. 東区介護予防センターにて社会福祉士2名による「東区タッピー体操」45分間などコロナ感染対策を実施して会議を行いました。



植木の手入れ自主研修会

会議に出席した会員から有意義な時間であったと大好評でした。

- ・第1回植木の手入れ自主研修を6/29に開催しました。会場はいつもお世話になっている山口様宅で行いました。小雨降る天候不順のなか参加した会員は16名、樹木別（イトヒバ・シダレモミジ・モミジ・ゴヨウマツ）それぞれに分かれて研修開始、みんなで情報交換しながら行いました。また、北支部より千葉所長・佐藤職員にも参加していただき、研修参加者と現場の声や、お客様からのご指摘、ご意見等の情報交換を行い有意義な研修となりました。
- これからも植木の手入れの技術向上のため、継続して自主研修を続けて行きたいと思います。

（記 松村 信夫）

職員の紹介



所属：東支部 北條 達雄

私は札幌市シルバー人材センター東支部に所属しております。

60歳まで勤めましたサラリーマン生活のあと、第2の就業先でシルバー人材センターにお世話になり、早くも8年目となりました。仕事内容は事業推進担当で主に受注業務をしています。年間の作業内容は季節ごとに大きな変動はありませんが、新型コロナウイルス感染症の影響でここ数年は受注件数も減少しましたが、4月からは少しずつ回復して来たように感じます。受注の主な職種は植木の手入れ・除草・冬囲い、駐輪場・学校・施設などの管理業務、家庭内清掃・屋内清掃を中心としたサービス分野、そして筆耕と幅広く、多くの会員の皆様にお世話になっています。

私の趣味は、小さいながらも庭があり、植木の手入れや除草を時間のある時に行い、花の咲く季節には庭に出て眺めております。又、たまに遊びに来る孫たちとのバーベキューは、楽しみであり憩いのひと時です。

もう一つの趣味は下手ながらのゴルフです。年間に7～8回程度のプレイですが30年以上も続けており、先輩や仲間たちと楽しく過ごせる時間を大切にしております。

最後となりますが、コロナ感染症もワクチン接種の効果で落ち着いてきましたので、新入会員の募集、未就業者の就業に努めて行きたいと思っておりますので、今後ともご指導をお願いいたしますと共に、会員皆様のご健勝を祈念いたします。

シルバー人材センター会員に係る医療費調査が実施されました

公益社団法人北海道シルバー人材センター連合会による当センターの会員（無作為抽出した800名）に対する「医療費に関する調査」が実施されました。

ご協力いただきました会員の皆様、ありがとうございました。

1 調査の目的等

センターを通じて就業することが健康維持に繋がっていること等の有益性を明らかにするため、会員と一般高齢者との年間総医療費を比較する。集計したデータは今後の普及啓発等に活用する。

2 調査対象及び調査方法

令和3年度に就業実績のある会員の中から800名（請負400名、派遣400名を目安）を無作為抽出。対象者に調査票を送付し、回答の返信を依頼。

3 調査期間

令和4年3月4日から3月31日まで。

4 調査内容

[質問1] 令和3年12月31日現在の年齢。

[質問2] 令和3年（1月～12月）に支払った総医療費額（自己負担額+国保等負担額）。

[質問3] 会員として仕事をしていることで自身が健康的に過ごせているかどうか。

5 結果

(1) 回収数

566票（回収率70.75%）。

(2) 結果の概要

①結果その1（医療費）※有効票：553票

年齢階層	札幌市シルバー人材センター会員			札幌市一般高齢者	比較
	A 医療費総額 (質問2)	B 対象人数	C 1人あたりの 医療費総額 (A÷B)	D 札幌市階層別医療費 (一人あたりの医療費)	差異 (C-D)
60歳～64歳	953,653	12人	79,471	401,561	△322,090
65歳～69歳	13,173,400	80人	164,668	349,761	△185,093
70歳～74歳	30,070,746	242人	124,259	446,887	△322,628
小計	44,197,799	334人	132,329	—	—
				E 札幌市後期高齢者 医療費	差異 (C-E)
75歳～79歳	17,563,879	153人	114,797	1,177,493	△1,062,696
80歳～84歳	7,753,571	52人	149,107		△1,028,386
85歳～90歳	828,134	14人	59,152		△1,118,341
小計	26,145,584	219人	119,386	—	—
合計	70,343,383	553人	127,203	—	—

②結果その2（健康的に過ごせていると感じているか）※有効票：564

年齢階層	感じている	変わらない	感じていない	計
60歳～64歳	7人	5人	0人	12人
65歳～69歳	57人	22人	4人	83人
70歳～74歳	202人	42人	3人	247人
75歳～79歳	124人	26人	4人	154人
80歳～84歳	49人	5人	0人	54人
85歳～90歳	13人	1人	0人	14人
全階層	452人	101人	11人	546人
(割合)	(80.1%)	(17.9%)	(2.0%)	(100.0%)

(3) 調査の評価

シルバー人材センターで働いている会員の健康に関する実像を医療費で数値化することにより、ある程度明らかにすることができました。

ただし、シルバー人材センター会員と同年齢層の高齢者の比較においては次の要素を念頭に置く必要があり、調査結果をもって単純に判断することはできないと認識しています。

- ・会員調査に係る医療費は、暦年（令和3年1月～12月）であるが、一般の医療費は令和2年度（令和2年4月～3月）であること。
- ・会員調査は、会員の自己申告をもとにしたものであり、客観的調査を経たものではないこと。
- ・一定程度良好な健康状態にあることが就業の前提となることを考慮すると、就業実績のある会員を調査対象とする場合には、当然、一般高齢者よりも医療費が低額になることが推測されること。

以上の要素を踏まえても傾向としては、シルバー人材センター会員の方が同じ年齢層の一般の高齢者より医療費が少額であることが間違いないことや、シルバー人材センターで働くことが健康面で役に立っていると大部分の会員が感じていることが調査で明らかになりました。

消費税法改正によるインボイス制度の影響について

令和5年10月1日付で消費税法の改正が予定されており、全国各地のシルバー人材センターは大きな影響を受けることが懸念されています。

<消費税法上における配分金の取扱い>

シルバー人材センター（以下「センター」と表記）が受託事業として契約した仕事を会員へ提供することは、会員各人がセンターから仕事を請け負う、又は委任を受けることになるため、消費税法上の個人事業主とみなされます。また、センターが会員に支払う「配分金」には消費税が含まれています。

<インボイス制度の概要等>

令和5年10月1日付の消費税法の改正により消費税における「適格請求書等保存方式（インボイス制度）」が施行される予定です。

センターが会員へ支払う「配分金」には消費税が含まれていますがインボイス制度では、免税事業者との取引については消費税に係る仕入控除が認められなくなります。

センターの会員は、ほぼ全員が免税事業者（年収1,000万円以下）であることからインボイス制度が施行されると、会員（免税事業者）への配分金支払いについては、段階的に仕入控除が認められなくなるため、センターは配分金に含まれる消費税相当分を新たに負担することとなり、センターの運営に多大な影響を及ぼすこととなります。

<今後の対応>

現在、公益社団法人全国シルバー人材センター事業協会が中心となり、今後の対応について検討している状況です。

会員さんが就業する“かたち”について

当センターの会員さんが就業する“かたち”は、下記の三つになります。

ご自分の年齢・体力また身に付けた技術や経験そして知識などに応じて自分が働きやすい“かたち”で就業することが出来ます。

1 請負

- シルバー人材センターが、発注者から業務を受注し、その業務を会員に請負わせる方法により行う形態です。
- シルバー人材センターは、発注者と業務の完成を目的とした請負契約を締結し、その業務の完成を目的とした請負契約を会員と締結して、業務を実施します。
- 会員は請負った業務を自らの裁量で完成させるため、発注者は会員に指揮命令できません。

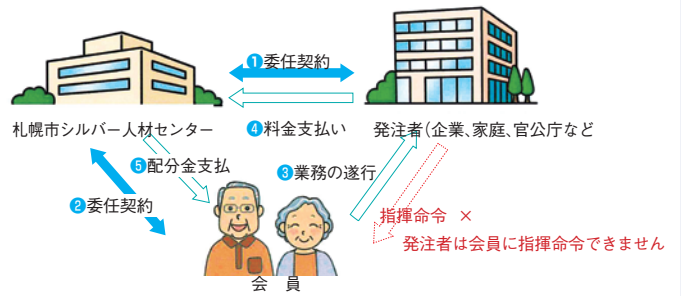
○発注者、シルバー人材センター、会員の関係



2 委任

- シルバー人材センターが、発注者から業務を受注し、その業務を会員に委任する方法により行う形態です。
- シルバー人材センターは、発注者と事務の実施を目的とした委任契約を締結し、その事務の実施を目的とした委任契約を会員と締結して、業務を実施します。
- 会員は委任を受けた事務の実施を自らの裁量で行うため、発注者は会員に指揮命令できません。

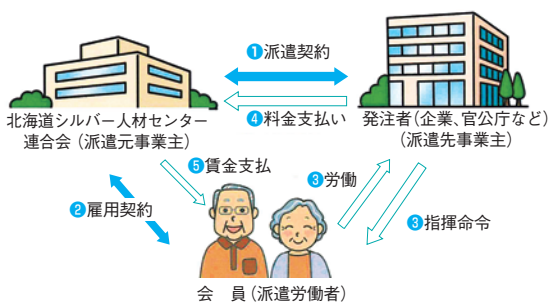
○発注者、シルバー人材センター、会員の関係



3 派遣

- 北海道シルバー人材センター連合会（以下、連合会という）が、発注者から業務を受注し、会員を発注者の事業所などに派遣する方法により業務を行う形態です。当センターは、その実施事務所となります。
- 連合会は、発注者と労働者派遣契約、会員と雇用契約を締結して、会員を発注者の事業所などに派遣します。
- 会員が発注者の指揮命令を受けて働くことが目的となりますので、発注者は会員に指揮命令できます。

○発注者、シルバー人材センター、会員の関係



4 就業形態別の主な特徴

	請負	委任	派遣
目的	会員が業務を完成させること	会員が業務を実施すること (業務の完成は目的でない)	会員が発注者の指揮命令に従い労働すること
会員の雇用	会員は雇用されない	会員は雇用されない	連合会が会員を雇用する
指揮命令	会員は請負った業務を自らの裁量で完成させるため、発注者は会員に指揮命令できない	会員は委任された業務を自らの裁量で処理するため、発注者は会員に指揮命令できない	発注者は会員に指揮命令できる

札幌市シルバーセンターから おすすめ カンタン ストレッチ体操

夏に負けるな～元気に運動しましょう！

昨年に引き続き暑い夏が継続中ですが体調は崩してませんか？

ココで注意ですが、みなさん屋外にいる時は水分補給に気をつけていると思いますが屋内にいる時も油断したらダメですよ～水分補給はマメにお願いします。

噂ではドリンクも良いですがゼリー状の飲み物もおなかに残るので、なかなか良い様です。

さて、暑い日中は気温も高く体を動かす事が辛いので無理は禁物です。無理して熱中症になったら大変です、それこそ本末転倒！そこで朝・夕方の気温が低くなってきた時に、少しでも体を動かしましょう。

前号に続き「サッポロスマイル体操」から④～⑥を紹介します。

どうぞ、おためしあれ！



バランス&ストレッチ バージョン

④ 片脚スイング 右4回、左4回



下肢の柔軟
片脚でのバランス保持で
歩行能力向上

⑤ スロースクワット 4回



大きな筋肉を
鍛える

ゆっくり座れる能力を強化

⑥ クラークポーズ 右・左 1回ずつ



重心移動をコントロール

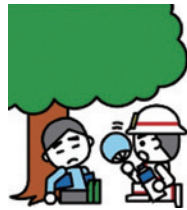
1. 熱中症ってどんな症状？

体調に異変を感じた時は
早めに休息を



- めまい ●立ちくらみ
- 筋肉痛 ●頭痛
- 吐き気 ●倦怠感
- 意識障害 ●けいれん
- 発熱

2. 熱中症の応急手当



- 涼しい場所や日陰へ移動する
- 首の周り、脇の下、太ももの付け根など太い血管を冷やす
- うちわや扇風機などで体を冷やす
- 飲めるようであれば、水分をこまめに取らせる

3. 札幌市内での熱中症疑いの約3割が“住宅”で起きています！

直射日光を避けよう



札幌市内では、例年6月頃から熱中症による救急搬送が多くなります。新型コロナウイルス感染症の影響で、マスクの着用や自宅過ごすことが多い生活となっています。マスクを着用することにより熱中症のリスクが高まることから、暑さを避け、水分を摂るなどの熱中症予防と、マスクや換気などの「新しい生活様式」を両立させましょう。

北海道警察からの お知らせ

こんな電話は要注意！

- 「オレだけど急にお金が必要になった」
- 「キャッシュカードの交換が必要」
- 「名義貸しは違法、逮捕される」
- 「還付金があるからATMに行って」



詐欺電話がきたら # 9 1 1 0

電話で、お金の話が出たり、少しでもおかしいと感じたら、一度電話を切り、警察相談電話 # 9 1 1 0 にお気軽にお電話ください

北海道警察

第29回 会員交流大会中止のお知らせ

令和4年4月22日に開催された令和4年度第1回地域班運営委員長連絡会議において、第29回会員交流大会の開催について協議され、今年度におきましても新型コロナウイルス感染症の影響から開催を自粛することとなりましたのでお知らせいたします。

年に一度は健康診断を受けましょう！

安全就業基準第2条には「会員は心身共に健康であることが安全就業の前提である」と明記されています。

健康診断の必要性

早期には自覚症状が無く、症状が現れた時にはすでに進行しているという病気は少なくありません。症状の無い病気を早期に発見するには、無症状のうちから定期的な健康診断を受けることが大切です。ご自身の健康を守るためにも、まずは一人ひとりが自分自身のからだに向き合うことが予防の第一歩です。

健康診断の目的

- 【一次予防】 健診結果から生活習慣の改善をし、病気を予防する。
- 【二次予防】 病気を早期に発見し、早期治療につなげる。

健康診断の心がまえ(6か条)

1. 毎年欠かさず健診を受ける
2. 健診結果に必ず目をとおり、保存する
3. 結果はきちんと受け止める
4. 気になることがあれば健診機関に相談する
5. 再検査(精密検査)を恐れない、面倒がらない
6. 「異常なし」を過信せず、日頃から体のチェック



“会員手帳”についてお知らせ

全国シルバー人材センター事業協会が販売している「2023年版会員手帳」の購入を希望する方は下記によりお申込みください。

- <申込方法> 居住している区の地域班運営委員長へお問い合わせください。
- <申込期限> 令和4年9月末まで
- <価格> 1冊：297円(税込)



緊急時の連絡体制について

緊急時とは、当センターが休業日(土・日・祝祭日・年末年始)において、就業中(就業先と自宅との往復途上を含む。)の会員が不慮の事故・急病等により緊急車両で病院に搬送された場合、又は就業中の会員が不測の事故を起こし、お客様や一般市民に傷害・損害を与えた場合で、瞬時にセンターと連絡を取る必要がある時のみであり、この場合の連絡体制は下記の通りとします。

会員が所属する地域班と支部		緊急連絡先	
		第1次連絡先	第2次連絡先(所属支部所長が不在で連絡が取れない場合)
中央支部	「中央区・豊平区・南区」地域班	中央支部所長 携帯 090-3777-3324	下記のいずれかに連絡すること。 事務局長 携帯 090-6218-2155 総務課長 携帯 090-3899-9693
東支部	「白石区・厚別区・清田区」地域班	東支部所長 携帯 090-3899-9711	
西支部	「西区・手稲区」地域班	西支部所長 携帯 090-3899-9671	
北支部	「北区・東区」地域班	北支部所長 携帯 080-9986-1856	

※緊急時以外でこの連絡体制を使用することは厳禁とします。

※「瞬時に」とは、センターの対応が休み明けでもよい場合については除外します。

※就業する際には、会員証及び緊急連絡先を記したメモを必ず携帯して下さい。

会員による『普及啓発チラシ』配布のお願い

多くの会員の皆様の就業機会が得られるように毎年実施している会員による普及啓発チラシの配布については、今年度も第2回目を実施します。今回、会報「シルバーさつぽろ第126号」と一緒に、普及啓発チラシをお届けいたしますので、コロナウィルス感染対策のため、ご近所での直接ポストへの投函等、出来るだけ人と接触を避ける方法でお配りいただきますようお願いいたします。会員の皆様によるPR活動は、着実に実を結んでおります。

なお、チラシは一人10枚程度、お届けしますが、不足の会員さんは各支部事務所に予備がありますのでご利用願います。また、配布の際には交通事故等に充分、お気をつけください。

パネル展の開催について

本年度もシルバー人材センター事業普及啓発促進月間に合わせ、札幌市役所1階西側ロビーで『パネル展』を開催します。各区地域班の役員さんが2人1組で、来場者の受付や問い合わせに対応します。

期 間 令和4年9月12日(月)～16日(金)

時 間 午前8時45分～午後5時15分



大通公園清掃奉仕活動中止のお知らせ

例年「シルバー人材センター事業普及啓発促進月間」の一環として実施している大通公園清掃奉仕活動について令和4年度第1回地域班運営委員長連絡会議において協議した結果、大通公園清掃奉仕活動は中止し、区単位で地域にあった普及啓発に取り組むこととなりました。

会員の皆様におかれましては、居住する区の地域班において普及啓発活動を実施する際にはご協力をお願いいたします。

◇ 事務職員に異動が有りました ◇

【異 動】

	氏 名	発 令 職	現 職
5/1付	鈴木 雅子	北支部 事務職員	東支部 事務職員

【退 職】

6/30付	野 嶋 恵里子	退 職	北支部 事務職員
-------	---------	-----	----------

年会費の納入はお済みですか？

令和4年度の会費を納入していない方は忘れずに納めて下さい。

編 集 後 記

定時総会が開催されました。今月号に概要を掲載しております。

尚、令和4年度定時総会開催案内に同封した、令和3年度の事業報告と決算書類と併せて一読して現状を把握し、安全就業など、日常の活動にお役立ていただければと思います。

前回より「おすすめカンタンストレッチ体操」の新コーナーが始まりました。継続して掲載されますので、ぜひ活用して体力や筋力の衰えを防止し、健康維持に心がけましょう。

「地域班活動のようす」では、新型コロナウイルス感染症も減少傾向にあり、新年度に入り、活動内容も、活気と明るさが出て来ておりますが最近また、第7波の兆しがあり今後とも注意が必要です。

暑さが続いています。安全等に留意し、健康にも気をつけて、活動していきましょう。

今号より編集委員に長岡勝衛会員(豊平区)が、新たに加わりました。宜しくお願いします。

(記 福岡 憲男)

事業実績

会 員 数
3,381 人

<男性> <女性>
2,539 人 842 人

契 約 件 数
4,956 件

契 約 金 額
233,469,314 円

令和4年6月末現在